

DOCKET NO.: 263831US6PCT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

IN RE APPLICATION OF: Takashi KINOCHI et al.

SERIAL NO.: NEW U.S. PCT APPLICATION

FILED: HERewith

INTERNATIONAL APPLICATION NO.: PCT/JP03/10780

INTERNATIONAL FILING DATE: August 26, 2003

FOR: REMOTE CONTROL SYSTEM

REQUEST FOR PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119
AND THE INTERNATIONAL CONVENTION

Commissioner for Patents
Alexandria, Virginia 22313

Sir:

In the matter of the above-identified application for patent, notice is hereby given that the applicant claims as priority:

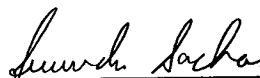
COUNTRY
Japan

APPLICATION NO
2002-256230

DAY/MONTH/YEAR
30 August 2002

Certified copies of the corresponding Convention application(s) were submitted to the International Bureau in PCT Application No. PCT/JP03/10780. Receipt of the certified copy(s) by the International Bureau in a timely manner under PCT Rule 17.1(a) has been acknowledged as evidenced by the attached PCT/IB/304.

Respectfully submitted,
OBLON, SPIVAK, McCLELLAND,
MAIER & NEUSTADT, P.C.



Gregory J. Maier
Attorney of Record
Registration No. 25,599
Surinder Sachar
Registration No. 34,423

Customer Number

22850

(703) 413-3000
Fax No. (703) 413-2220
(OSMMN 08/03)

BEST AVAILABLE COPY

RECEIVED

2003.11.04

MIYOSHI
PATENT

PCT

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

NAKAMURA, Tomoyuki
c/o Miyoshi International Patent
Office
9th Floor, Toranomom Daiichi
Building, 2-3
Toranomom 1-chome
Minato-ku, Tokyo 105-0001
Japan

**NOTIFICATION CONCERNING
SUBMISSION OR TRANSMITTAL
OF PRIORITY DOCUMENT**

(PCT Administrative Instructions, Section 411)

| | |
|--|--|
| Date of mailing (day/month/year) 28 October 2003 (28.10.03) | IMPORTANT NOTIFICATION |
| Applicant's or agent's file reference JSONY-411PCT | |
| International application No. PCT/JP03/10780 | |
| International publication date (day/month/year) Not yet published | |
| Applicant SONY CORPORATION et al | International filing date (day/month/year) 26 August 2003 (26.08.03) Priority date (day/month/year) 30 August 2002 (30.08.02) |

- The applicant is hereby notified of the date of receipt (except where the letters "NR" appear in the right-hand column) by the International Bureau of the priority document(s) relating to the earlier application(s) indicated below. Unless otherwise indicated by an asterisk appearing next to a date of receipt, or by the letters "NR", in the right-hand column, the priority document concerned was submitted or transmitted to the International Bureau in compliance with Rule 17.1(a) or (b).
- This updates and replaces any previously issued notification concerning submission or transmittal of priority documents.
- An asterisk(*) appearing next to a date of receipt, in the right-hand column, denotes a priority document submitted or transmitted to the International Bureau but not in compliance with Rule 17.1(a) or (b). In such a case, **the attention of the applicant is directed** to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.
- The letters "NR" appearing in the right-hand column denote a priority document which was not received by the International Bureau or which the applicant did not request the receiving Office to prepare and transmit to the International Bureau, as provided by Rule 17.1(a) or (b), respectively. In such a case, **the attention of the applicant is directed** to Rule 17.1(c) which provides that no designated Office may disregard the priority claim concerned before giving the applicant an opportunity, upon entry into the national phase, to furnish the priority document within a time limit which is reasonable under the circumstances.

| <u>Priority date</u> | <u>Priority application No.</u> | <u>Country or regional Office or PCT receiving Office</u> | <u>Date of receipt of priority document</u> |
|-------------------------|---------------------------------|---|---|
| 30 Augu 2002 (30.08.02) | 2002-256230 | JP | 10 Octo 2003 (10.10.03) |

The International Bureau of WIPO
34, chemin des Colombettes
1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No. (41-22) 338.70.10

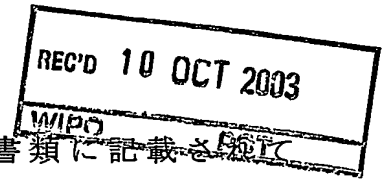
Authorized officer

Farid ABBOU

Telephone No. (41-22) 338 8169

26.08.03

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2002年 8月30日

出 願 番 号
Application Number: 特願2002-256230
[ST. 10/C]: [JP2002-256230]

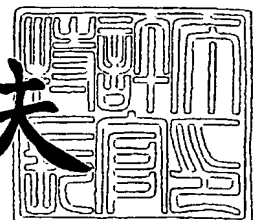
出 願 人
Applicant(s): ソニー株式会社

PRIORITY DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH
RULE 17.1(a) OR (b)

2003年 9月26日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 0290607701

【提出日】 平成14年 8月30日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04R 1/10

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会
社内

 【氏名】 木野内 敬

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会
社内

 【氏名】 小林 俊見

【特許出願人】

 【識別番号】 000002185

 【氏名又は名称】 ソニー株式会社

 【代表者】 安藤 国威

 【連絡先】 知的財産部 0 3 - 5 4 4 8 - 2 1 3 7

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 005094

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 リモコン装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 携帯用電子機器とヘッドホンとを電氣的に接続するコードの途中に設けられ、前記携帯用電子機器を遠隔制御し、前記携帯用電子機器から出力される文字情報を表示する表示部を有するリモコン装置であって、着脱自在のクリップが設けられたことを特徴とするリモコン装置。

【請求項 2】 前記クリップの把持部が開閉する方向が、前記ヘッドホン側となるように、または、前記携帯用電子機器側となるように、前記クリップが取り付けられることを特徴とする請求項 1 記載のリモコン装置。

【請求項 3】 前記クリップは、回動軸に回動自在に支持された第 1 のクリップ片と第 2 のクリップ片と固定用レバーと、前記回動軸に設けられ、一端が前記第 1 のクリップ片に、多端が前記固定用レバーに支持されたばねとを有し、このばねは、前記固定用レバーを前記第 2 のクリップ片の方向に付勢する付勢力を有するとともに、前記固定用レバーを介して前記第 1 のクリップ片の把持部と前記第 2 のクリップ片の把持部とが圧接する方向に付勢力を有し、前記第 2 のクリップ片の底面には突起部が形成され、前記固定用レバーには係合突起が形成されており、前記第 2 のクリップ片の突起部がスライドするスライド溝と、前記固定用レバーの係合突起が係合される 2 つの係合穴が設けられたことを特徴とする請求項 2 記載のリモコン装置。

【請求項 4】 前記スライド溝には、前記第 2 のクリップ片の突起部のスライドを規制するストッパが形成されていることを特徴とする請求項 3 記載のリモコン装置。

【請求項 5】 取り外された前記クリップの固定用レバーと、前記第 2 のクリップ片との間に前記コードを挟み込み、前記第 1 のクリップ片と前記第 2 のクリップ片との間にユーザの衣類を挟み込むことを特徴とする請求項 3 記載のリモコン装置。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、携帯用電子機器に用いられる衣類に留めるためのクリップを有するリモコン装置に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、携帯用電子機器である例えばポータブルMD (Mini Disc) プレーヤ、ポータブルCD (Compact Disc) プレーヤ等において、リモコン装置(リモートコントロール装置)によって遠隔制御できるようにしたものが多々ある。

【0 0 0 3】

このようなリモコン装置として、携帯用電子機器とヘッドホンとを電氣的に接続するコードの途中に配置されるものがある。このようなリモコン装置では、ヘッドホンを装着した場合に、耳にリモコン装置の重量がかかってしまうことになり、また、携帯用電子機器を持ち歩く場合には、リモコン装置が揺れ動いてしまう。このため、図13に示すように、リモコン装置200には、クリップ201が設けられており、このクリップ201で例えば衣類の胸ポケットや前立て部を挟むことにより、リモコン装置200を衣類に固定して取り付けようとしている。

【0 0 0 4】

また、このリモコン装置200には、液晶表示部202が設けられることが多く、この液晶表示部202によりユーザは携帯用電子機器の例えば再生状態のデータに基づいた表示を確認することができる。

【0 0 0 5】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、このような従来のリモコン装置200をクリップ201を用いて、例えば衣類の左胸のポケットや、女性用の衣類の前立て部(右前立て部が上側)に取り付ける場合等には、ユーザにとって、液晶表示部202の文字が読みにくくなってしまうという問題があった。

【0 0 0 6】

ここで、具体的に上記の問題について説明する。図14に示すように、液晶表示部202における文字の向きは携帯用電子機器本体側からヘッドホン側へと続いている。このため、図15(a)に示すように、衣類の左胸のポケットにクリップ201を用いてリモコン装置200を取り付ける場合には、ユーザから見て液晶表示部202における文字が右側から左側へ続き、文字の上下の向きが逆なので、文字が読みにくくなってしまう。

【0007】

その一方、図15(b)に示すように、衣類の男性用の前立て部（左前立て部が上側）にクリップ201を用いてリモコン装置200を取り付ける場合には、ユーザから見て液晶表示部202における文字が左側から右側へ続き、文字の上下の向きも逆にはならないので、文字は読みやすくなる。

【0008】

しかし、図15(c)に示すように、衣類の女性用の前立て部（右前立て部が上側）にクリップ201を用いてリモコン装置200を取り付ける場合には、ユーザから見て液晶表示部202における文字が右側から左側へ続き、文字の上下の向きが逆なので、文字が読みにくくなってしまう。

【0009】

また、リモコン装置200の種類によっては、図14とは文字の向きが逆であり、図16に示すように、液晶表示部202における文字の向きがヘッドホン側から携帯用電子機器本体側へと続いているものもある。

【0010】

このような文字の向きで表示される液晶表示部202であっても、衣類の男性用の前立て部（左前立て部が上側）にクリップ201を用いてリモコン装置200を取り付ける場合には、ユーザから見ると、液晶表示部202における文字が右から左へ続き、文字の上下の向きが逆になってしまい、文字が読みにくくなってしまうという問題は解消されない。

【0011】

さらに、上述した液晶表示部202における文字の読みやすさに関する問題点以外にも、従来のクリップ201を用いたリモコン装置200の衣類への留め方

では、リモコン装置 200 の使い方が限定されてしまっていて、リモコン装置 200 の使い方の自由度が少ないという問題があった。具体的には、例えば、図 17 に示すように、クリップ 201 を用いて衣類のポケットにリモコン装置 200 の上下を逆転させてリモコン装置 200 を取り付けることはできず、このため、リモコン装置 200 の上下を逆転させて使うようなことはできなかった。

【0012】

また、ユーザの着ている衣類にクリップ 201 を留めるポケットや前立て部などがない場合、例えば、ユーザがポケットのない丸首の T シャツを着ているような場合には、図 18 に示すように、ヘッドホン 203 のドライバー部 203a にリモコン装置 200 とコード 204 の重さがかかってしまい、耳が痛くなってしまいうという問題があった。

【0013】

本発明はかかる問題点に鑑みてなされたもので、その目的は、衣類に留めるためのクリップが着脱自在に設けられたリモコン装置を提供することにある。

【0014】

【課題を解決するための手段】

本発明によるリモコン装置は、携帯用電子機器とヘッドホンとを電氣的に接続するコードの途中に設けられ、携帯用電子機器を遠隔制御し、携帯用電子機器から出力される文字情報を表示する表示部を有するリモコン装置であって、着脱自在のクリップが設けられたものである。

【0015】

本発明によるリモコン装置では、着脱自在のクリップがリモコン装置に設けられているので、クリップをリモコン装置に取り付ける場合には、取り付けられたクリップにより例えば衣類のポケット等を把持することにより、リモコン装置を衣類に固定することができるとともに、クリップをリモコン装置から取り外す場合には、リモコン装置が握りやすくなり操作しやすくなる。また、取り外されたクリップをコードを把持することに用いることも可能である。

【0016】

また、本発明のリモコン装置は、クリップの把持部が開閉する方向が、ヘッド

ホン側となるように、または、携帯用電子機器側となるように、クリップが取り付けられるものである。

【0017】

例えば、衣類の左胸ポケット、女性用、男性用の前立て部分等の衣類のどの部分にリモコン装置を固定しようとするかによって、クリップの把持部が開閉する方向を、ヘッドホン側か携帯用電子機器側か選択して、クリップをリモコン装置に取り付けることができる。このため、表示部の文字情報が読みやすいような方向にリモコン装置を衣類に固定することができる。

【0018】

また、本発明のリモコン装置は、クリップが、回動軸に回動自在に支持された第1のクリップ片と第2のクリップ片と固定用レバーと、回動軸に設けられ、一端が第1のクリップ片に、多端が固定用レバーに支持されたばねとを有し、このばねは、固定用レバーを第2のクリップ片の方向に付勢する付勢力を有するとともに、固定用レバーを介して第1のクリップ片の把持部と第2のクリップ片の把持部とが圧接する方向に付勢力を有し、第2のクリップ片の底面には突起部が形成され、固定用レバーには係合突起が形成されており、第2のクリップ片の突起部がスライドするスライド溝と、固定用レバーの係合突起が係合される2つの係合穴が設けられたものである。

【0019】

クリップをリモコン装置へ取り付けのに、クリップの固定用レバーを持ち上げながら、リモコン装置のスライド溝に、第2のクリップ片の突起部をガイドとしてスライドさせる。そして、固定用レバーを離すと、固定用レバーを第2のクリップ片の方向に付勢するばねの付勢力によって、固定用レバーの係合突起がリモコン装置の係合穴に係合され、クリップはリモコン装置へ取り付けられる。

【0020】

クリップをリモコン装置から取り外すには、固定用レバーを持ち上げて、係合突起の係合穴への係合をはずして、リモコンリモコン装置のスライド溝に、取り付け時とは逆方向に、第2のクリップ片の突起部をガイドとしてスライドさせる。

【0021】

また、スライド溝に、第2のクリップ片の突起部のスライドを規制するストッパを形成するようにしてもよい。これにより、クリップのスライドを、突起部がスライド溝のストッパで規制されるまで行えばよいようになる。

【0022】

また、本発明のリモコン装置は、取り外されたクリップの固定用レバーと、第2のクリップ片との間にコードを挟み込み、第1のクリップ片と第2のクリップ片との間にユーザの衣類を挟み込むものである。

【0023】

取り外されたクリップの固定用レバーを押し上げて、固定用レバーと第2のクリップ片との間にコードを挟んで、固定用レバーを離すと、ばねの付勢力によってコードが挟み込まれる。また、第1のクリップ片と第2のクリップ片との間にもばねの付勢力によってユーザの衣類の一部が挟み込まれる。

【0024】**【発明の実施の形態】**

以下、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0025】

図1は、本発明の一実施の形態に係るリモコン装置の構成を表したものである。このリモコン装置1は、クリップ10がリモコン装置本体11に着脱自在に取り付けられるようになっている。また、クリップ10をリモコン装置本体11に取り付ける際に、クリップ10の取り付け方向を変えることができる。図1(a)は、携帯用電子機器本体側に把持部が開閉するような向きにクリップ10をリモコン装置本体11に取り付けたリモコン装置1を表したものであり、図1(b)は、図1(a)と180度向きを変えて、ヘッドホン側に把持部が開閉するような向きにクリップ10をリモコン装置本体11に取り付けたリモコン装置1を表したものである。

【0026】

図2は、クリップ10単体での構成を表したものであり、図3は、リモコン装置本体11単体での構成を表したものである。クリップ10は、回転軸10aに

回動自在に支持された一对のクリップ片 10 b, 10 c および固定用レバー 10 d と、回動軸 10 a に挿嵌され、一端がクリップ片 10 b と多端が固定用レバー 10 d に支持されたバネ 10 e とにより構成されている。

【0027】

一对のクリップ片のうち、第 1 のクリップ片 10 b には、第 1 のクリップ片 10 b を開く際に押し下げられる操作部 10 1 b と、衣類の胸ポケットや前たて部等を把持する把持部 10 2 b が設けられている。なお、把持部 10 2 b は、衣類のポケット片等からはずれにくくなるように、凹凸状に形成されている。

【0028】

他方の第 2 のクリップ片 10 c には、底面に 4 つの突起部 10 1 c および開孔 10 2 c が形成されている。また、上述した第 1 のクリップ片 10 b の把持部 10 2 b に対向する位置に、把持部 10 3 c が形成されている。なお、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 から取り外して用いる場合には、第 2 のクリップ片の一端も操作部として用いられる。

【0029】

固定用レバー 10 d には、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける際に、第 2 のクリップ片 10 c の開孔 10 2 c に挿入される係合突起 10 1 d が形成されている。

【0030】

ばね 10 e は、固定用レバー 10 d を第 2 のクリップ片 10 c の方向に付勢する方向に付勢されているとともに、固定用レバー 10 d を介して、第 1 のクリップ片 10 b の把持部 10 2 b と第 2 のクリップ片 10 c の把持部 10 3 c とが圧接されるような方向に付勢されている。ばね 10 e には、例えばねじりコイルばねが用いられる。なお、ばね 10 e には例えば板ばね等を用いてもよい。

【0031】

リモコン装置本体 11 は、例えばスティック状の形状をしており、リモコン装置本体 11 の背面側には、クリップ 10 を取り付けるためのスライド溝 11 a および係合穴 11 b が形成されている。また、リモコン装置本体 11 は、携帯用電子機器本体から出力される文字情報を表示する液晶表示部 11 c と操作用キー 1

1 d とヘッドホンジャック 11 e とを備えている。

【0032】

スライド溝 11 a は、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける際に、第 2 のクリップ片 10 c の突起部 101 c をスライドさせるためのものである。このスライド溝 11 a の途中には、突起部 101 c のスライド動作を規制するストッパ 111 a が形成されている。

【0033】

係合穴 11 b は、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける際に、固定用レバー 10 d の係合突起 101 d を係合するためのものである。2 つの係合穴 11 b がリモコン装置本体 11 の背面側には形成されており、クリップ 10 の取り付け方向によって、固定用レバー 10 d の係合突起 101 d が係合される係合穴 11 b は選択される。

【0034】

次に、図 4 を用いて、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける方法について説明する。ここでは、携帯用電子機器本体側に把持部 102 b, 103 c が開閉するような向きにクリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける場合について説明する。

【0035】

まず、図 4 (a-1) (a-2) に示すように、リモコン装置本体 11 のスライド溝 11 a に、クリップ 10 の第 2 のクリップ片 10 c の突起部 101 c が接するような位置になるように、クリップ 10 の位置合わせを行う。

【0036】

次に、図 4 (b-1) (b-2) に示すように、クリップ 10 の固定用レバー 10 d をリモコン装置本体 11 から離れる方向に、持ち上げる。

【0037】

次に、図 4 (c-1) (c-2) に示すように、クリップ 10 の固定用レバー 10 d を持ち上げたまま、クリップ 10 を、第 2 のクリップ片 10 c の突起部 101 c をガイドとしてリモコン装置本体 11 のスライド溝 11 a に、図 4 の紙面において左方向にスライドさせる。このクリップ 10 のスライドは、第 2 のクリップ

片10cの突起部101cがスライド溝11aのストッパ111aで規制されるまで行う。

【0038】

そして、図4(d-1)(d-2)に示すように、クリップ10の固定用レバー10dを離すと、ばね10eの付勢力により固定用レバー10dは回転軸10aを支軸として回転され、固定用レバー10dの係合突起101dがリモコン装置本体11の係合穴11bに係合される。

【0039】

これにより、クリップ10がリモコン装置本体11に固定され、取り付けられる。なお、ヘッドホン側に把持部102b, 103cが開閉するような向きにクリップ10をリモコン装置本体11に取り付ける場合には、図4の場合とはクリップ10をスライドさせる方向等について左右逆方向に行えばよい。

【0040】

次に、図5を用いて、クリップ10をリモコン装置本体11から取り外す方法について説明する。ここでは、携帯用電子機器本体側に把持部102b, 103cが開閉するような向きにクリップ10をリモコン装置本体11に取り付けている場合について説明する。

【0041】

まず、図5(a-1)(a-2)に示すように、クリップ10の固定用レバー10dを持ち上げて、固定用レバー10dの係合突起101dをリモコン装置本体11の係合穴11bからはずす。

【0042】

次に、図5(b-1)(b-2)に示すように、クリップ10の固定用レバー10dを持ち上げたまま、クリップ10を、第2のクリップ片10cの突起部101cをガイドとしてリモコン装置本体11のスライド溝11aに、図4の紙面において右方向にスライドさせる。

【0043】

そして、図5(c-1)(c-2)に示すように、クリップ10を持ち上げて、クリップ10がリモコン装置本体11から取り外される。なお、ヘッドホン側に把

持部部 102b, 103c が開閉するような向きにクリップ 10 をリモコン装置本体 11 を取り付けている場合にクリップ 10 を取り外す場合には、図 5 の場合とはクリップ 10 をスライドさせる方向等について左右逆方向に行えばよい。

【0044】

次に、このリモコン装置 1 のクリップ 10 により、衣類の胸ポケットや前立て部を挟んでリモコン装置 1 を衣類に固定する方法について説明する。まず、第 1 のクリップ片 10b の操作部 101b を押し下げて、把持部 102b, 103c を開いて、衣類の胸ポケットの縁等を把持部 102b と 103c との間に挟む。そして、第 1 のクリップ片 10b の操作部 101b を離せば、ばね 10e の付勢力によって、把持部 102b, 103c の間に衣類の胸ポケットの縁等が挟み込まれ、把持部 102b, 103c が閉じられるので、リモコン装置 1 をクリップ 10 により衣類に固定することができる。

【0045】

図 6 は、このリモコン装置 1 を有する携帯用電子機器の一構成例を表すものである。ヘッドホン 3 のヘッドホンコード 31 の先端に設けられたヘッドホンプラグ 32 がリモコン装置 1 のヘッドホンジャック 11e に差し込まれることによって、リモコン装置 1 とヘッドホン 3 とは電氣的に接続される。そして、リモコンコード 12 の先端に設けられたリモコンプラグ 13 が携帯用電子機器本体 2 のリモコンジャック 21 に差し込まれることによって、リモコン装置 1 と携帯用電子機器本体 2 とは電氣的に接続される。すなわち、リモコン装置 1 は、携帯用電子機器本体 2 とヘッドホン 3 とを電氣的に接続するコードの途中に設けられている。

【0046】

ヘッドホン 3 により携帯用電子機器本体 2 で例えば再生されたオーディオが聴取される。この際に、リモコン装置 1 に設けられた操作キー 11d の操作によって、携帯用電子機器本体 2 の制御ができる。

【0047】

また、衣類にクリップ 10 によって固定されたりリモコン装置 1 の液晶表示部 11c により、例えば携帯用電子機器が MD プレーヤの場合には、例えば再生状態

のデータに基づいた表示（例えば、トラック番号、再生時間、ディスク名、曲名、曲番、再生状態などの表示）を確認することができる。このようにリモコン装置 1 によって、携帯用電子機器の遠隔制御を行うことができる。

【0048】

このように本実施の形態のリモコン装置では、クリップ 10 のリモコン装置本体 11 への取り付け、取り外しを行うのに、リモコン装置本体 11 のスライド溝 11 a に、クリップ 10 の第 2 のクリップ片 10 c の突起部 101 c をガイドとしてスライドさせればよいので、クリップ 10 のリモコン装置本体 11 への取り付け、取り外しが容易になる。また、本実施の形態のリモコン装置では、クリップ 10 のスライドを、第 2 のクリップ片 10 c の突起部 101 c がスライド溝 11 a のストッパ 111 a で規制されるまで行えばよいので、クリップ 10 のリモコン装置本体 11 への取付位置を容易に位置決めできる。

【0049】

さらに、本実施の形態のリモコン装置では、ばね 10 e の付勢力によりクリップ 10 の固定用レバー 10 d の係合突起 101 d をリモコン装置本体 11 の係合穴 11 b に係合させることにより、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に固定させるようにしたので、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に着脱自在としても、クリップ 10 はリモコン装置本体 11 に強固に固定される。

【0050】

さらにまた、本実施の形態のリモコン装置では、ばね 10 e について、衣類を把持するためにクリップ 10 を閉じるためと、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に固定するためと兼用するようにしたので、余分なばねを用いる必要がなく、コストアップが最小化されている。

【0051】

また、本実施の形態のリモコン装置では、クリップ 10 をリモコン装置本体 11 に取り付ける際に、クリップ 10 の取り付け方向を変えることができるようにしたので、衣類の左胸ポケットにクリップ 10 を留める場合でも、女性、男性に関わらず前立て部にクリップ 10 を留める場合でも、リモコン装置 1 の液晶表示部 11 c における文字は読みやすくなり、リモコン装置 1 による携帯用電子機器

の遠隔制御の操作性が向上する。具体的に、図7および図8を用いて説明する。

【0052】

図7に示すように、液晶表示部11cにおける文字の向きがヘッドホン側から携帯用電子機器本体側へと続いているものとする。図8(a)に示すように、衣類の左胸のポケットにクリップ10を用いてリモコン装置1を取り付ける場合には、携帯用電子機器本体側にクリップ10の把持部102b, 103cが開閉するような向きに取り付けられれば、ユーザにとって文字が左側から右側に続くので、液晶表示部11cの文字は読みやすくなる。

【0053】

また、図8(b)に示すように、衣類の男性用の前たて部（前たて部が左側）にクリップ10を用いてリモコン装置1を取り付ける場合には、ヘッドホン側にクリップ10の把持部102b, 103cが開閉するような向きに取り付けられれば、ユーザにとって文字が左側から右側に続くので、液晶表示部11cの文字は読みやすくなる。

【0054】

また、図8(c)に示すように、衣類の女性用の前たて部（前たて部が右側）にクリップ10を用いてリモコン装置1を取り付ける場合には、携帯用電子機器本体側にクリップ10の把持部102b, 103cが開閉するような向きに取り付けられれば、ユーザにとって文字が左側から右側に続くので、液晶表示部11cの文字は読みやすくなる。

【0055】

さらに、本実施の形態のリモコン装置では、クリップ10をリモコン装置本体11から取り外すことができるようにしたので、取り外したクリップ10を利用することにより、リモコン装置1の使い方の自由度が向上する。例えば、図9および図10に示すように、リモコン装置本体11から取り外したクリップ10の固定用レバー10dを押し上げて、固定用レバー10dと第2のクリップ片10cとの間にリモコン装置本体11付近のリモコンコード12を挟む。そして、固定用レバー10dを離すと、ばね10eの付勢力によって、固定用レバー10dと第2のクリップ片10cとの間にリモコンコード12が挟み込まれて固定され

る。

【0056】

このクリップ10の把持部102b, 103cの間に、例えば衣類の左胸ポケットの縁を挟み込んで、クリップ10を衣類の左胸ポケットに固定する。そうすれば、リモコン装置本体11に接続されたリモコンコード12をリモコン装置本体11付近において下向きに垂らして支持することが可能となる。よって、リモコン装置本体11を、上下を逆にした状態で保持することが可能になり、リモコン装置1の使い方の自由度が向上する。

【0057】

さらにまた、本実施の形態のリモコン装置では、クリップ10をリモコン装置本体11から取り外すことができるようにしたので、取り外したクリップ10を用いることにより、ユーザの衣類が例えばポケットのない丸首のTシャツ等であって、リモコン装置1をクリップ10により固定できない衣類の場合であっても、リモコン装置本体11等の重さがヘッドホン3のドライバー部33にかかることがなくなり、ヘッドホン3を装着した耳が痛くなることを防止できる。例えば、図11および図12に示すように、リモコン装置本体11から取り外したクリップ10の固定用レバー10dを押し上げて、固定用レバー10dと第2のクリップ片10cとの間にヘッドホンコード31を挟む。そして、固定用レバー10dを離すと、ばね10eの付勢力によって、固定用レバー10dと第2のクリップ片10cとの間にヘッドホンコード31が挟み込まれて固定される。

【0058】

このクリップ10の把持部102b, 103cの間に、例えば丸首のTシャツの丸首の襟を挟み込んで、クリップ10をTシャツの丸首の襟に固定する。そうすれば、Tシャツの丸首の襟に固定されたクリップ10にリモコン装置本体11およびリモコンコード12の重さがかかり、ヘッドホン3のドライバー部33には、ヘッドホン3とヘッドホンコード31の一部の重量のみがかかるようになり、リモコン装置本体11等の重さが分散される。よって、ヘッドホン3を装着した耳が痛くなることを防止できる。

【0059】

また、本実施の形態のリモコン装置では、クリップ10をリモコン装置本体11から取り外すことができるようにしたので、クリップ10を使わないユーザにとっては、クリップ10を取り外したリモコン装置1は握りやすいため、操作しやすくなるとともに、デザイン上もすっきりとする。

【0060】

以上、実施の形態を挙げて本発明を説明したが、本発明は上記実施の形態に限定されるものではなく、種々変形が可能である。

【0061】

例えば、本発明は、ポータブルMDプレーヤ、ポータブルCDプレーヤ等の携帯用音響機器のほか、例えば、携帯電話、PDA(Personal Digital Assistance)、ノートパソコン、トランシーバー等の携帯用電子機器にも適用できる。

【0062】

また、上記実施の形態ではヘッドホンが電氣的に接続されるリモコン装置について説明したが、このヘッドホンには、イヤホン、イヤホンマイクも含まれるものとする。

【0063】

【発明の効果】

以上説明したように、請求項1記載のリモコン装置によれば、着脱自在のクリップをリモコン装置に設けるようにしているので、クリップをリモコン装置に取り付ける場合には、リモコン装置を衣類に固定することができるとともに、クリップをリモコン装置から取り外す場合には、リモコン装置が握りやすくなり操作しやすくなる。また、取り外されたクリップをコードを把持することに用いることも可能である。

【0064】

また、請求項2ないし請求項4のいずれか1に記載のリモコン装置によれば、クリップの取り付け方向を変えることができるようにしたので、取付け方向を選択したクリップを用いて、表示部の文字情報が読みやすいような方向にリモコン装置を衣類に固定することができる。

【0065】

さらに、請求項5記載のリモコン装置によれば、取り外されたクリップによって、コードおよび衣類を挟み込むことができるようにしたので、例えば、リモコン装置の使い方の自由度が向上したり、クリップによってリモコン装置の重量を支えたりすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態であるリモコン装置の概略構成を表す構成図である。

【図2】

図1に示したリモコン装置におけるクリップの構成を表す構成図である。

【図3】

図1に示したリモコン装置におけるリモコン装置本体の構成を表す構成図である。

【図4】

本発明の実施の形態であるクリップをリモコン装置本体に取り付ける方法を説明するための説明図である。

【図5】

本発明の実施の形態であるクリップをリモコン装置本体から取り外す方法を説明するための説明図である。

【図6】

本発明の実施の形態であるリモコン装置を備えた携帯用電子機器の一構成例を示す構成図である。

【図7】

本発明の実施の形態であるリモコン装置の液晶表示部の文字の向きを説明するための説明図である。

【図8】

本発明の実施の形態であるリモコン装置の衣類の各部分への取り付け方法と、ユーザの液晶表示部の文字の見え方を説明するための説明図である。

【図9】

本発明の実施の形態である取り外されたクリップによりリモコンコードを挟み

込むことを説明するための説明図である。

【図 10】

本発明の実施の形態である取り外されたクリップを用いて、リモコン装置の上下を逆転させた用い方を説明するための説明図である。

【図 11】

本発明の実施の形態である取り外されたクリップによりヘッドホンコードを挟み込むことを説明するための説明図である。

【図 12】

本発明の実施の形態である取り外されたクリップを用いて、リモコン装置本体とリモコンコードの重さを分散させる方法を説明するための説明図である。

【図 13】

従来のリモコン装置の概略構成を表す構成図である。

【図 14】

従来のリモコン装置の液晶表示部の文字の向きを説明するための説明図である。

。

【図 15】

従来のリモコン装置の衣類の各部分への取り付け方法と、ユーザの液晶表示部の文字の見え方を説明するための説明図である。

【図 16】

従来のリモコン装置の液晶表示部の図 14 とは逆の文字の向きを説明するための説明図である。

【図 17】

リモコン装置を上下に逆転させて用いる場合を説明するための説明図である。

【図 18】

従来のリモコン装置を固定することができない衣類をユーザが着用した場合の説明図である。

【符号の説明】

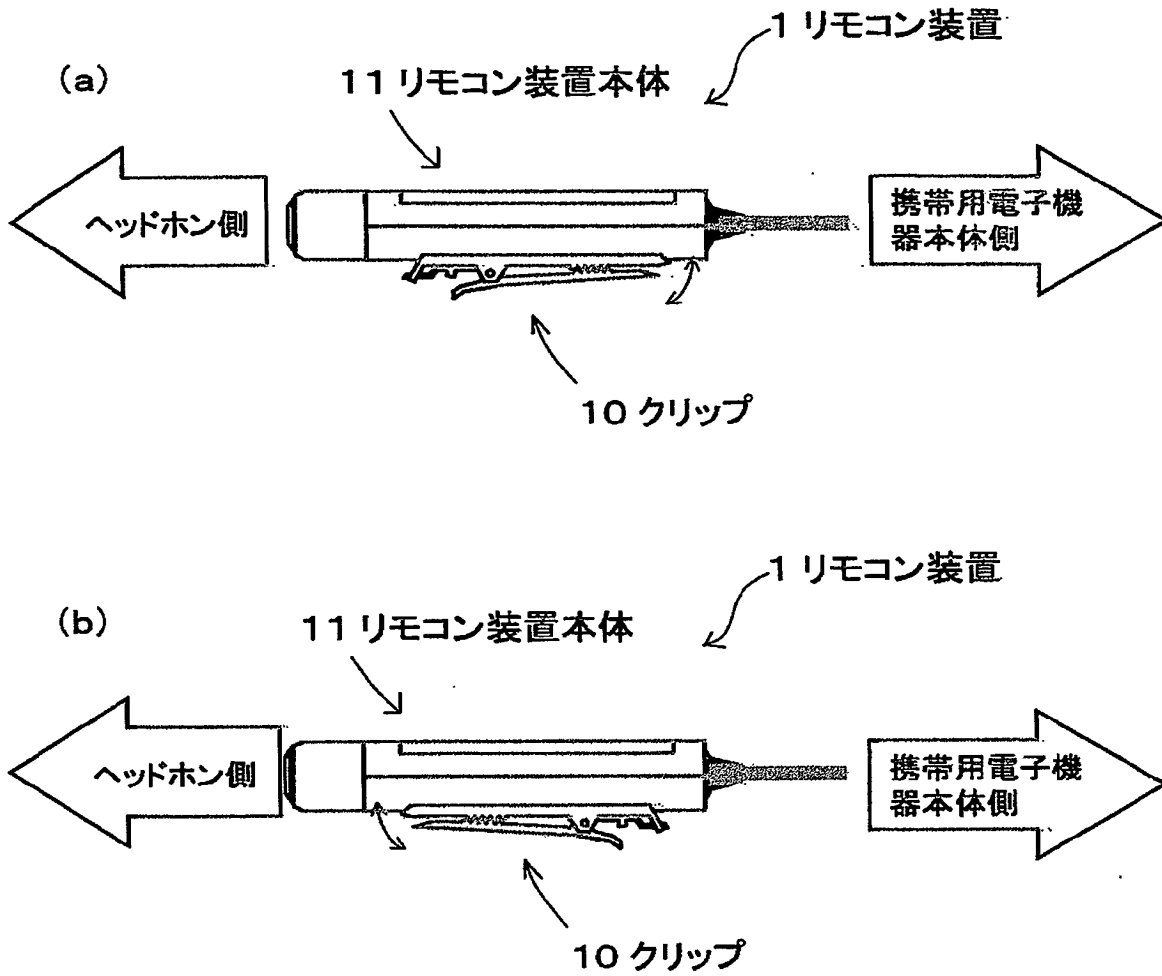
1…リモコン装置、10…クリップ、10a…回動軸、10b…第1のクリップ片、10c…第2のクリップ片、10d…固定用レバー、10e…ばね、10

2 b, 1 0 3 c…把持部、1 0 1 c…突起部、1 0 1 d…係合突起、1 1…リモコン装置本体、1 1 a…スライド溝、1 1 b…係合穴、1 1 c…液晶表示部、1 1 1 a…ストッパ、1 2…リモコンコード、3…ヘッドホン、3 1…ヘッドホンコード、2…携帯用電子機器本体

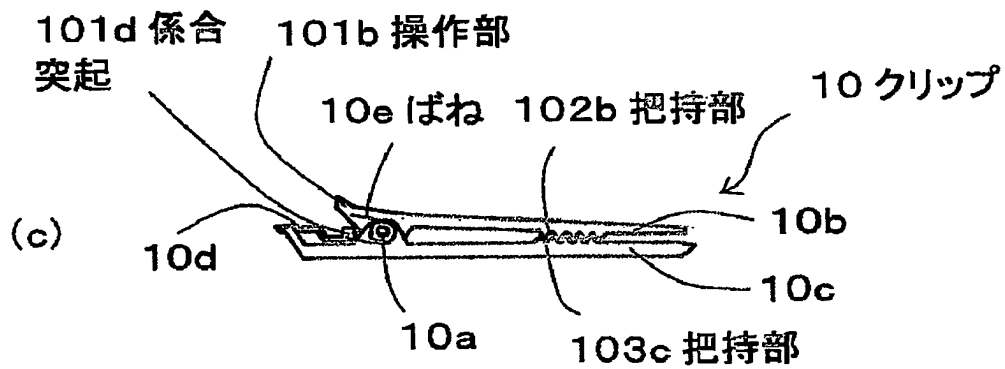
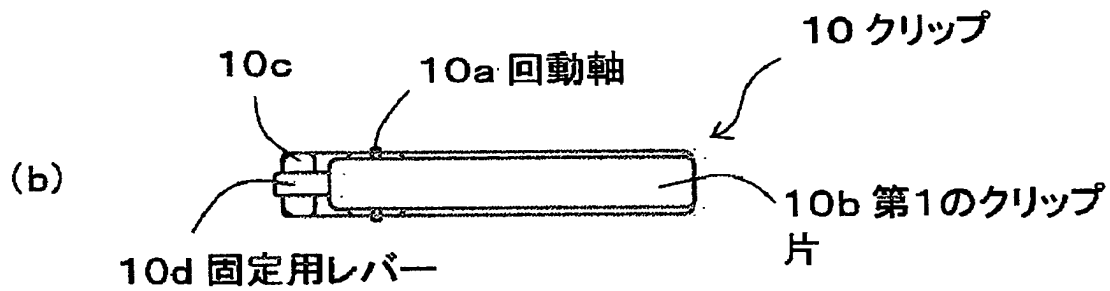
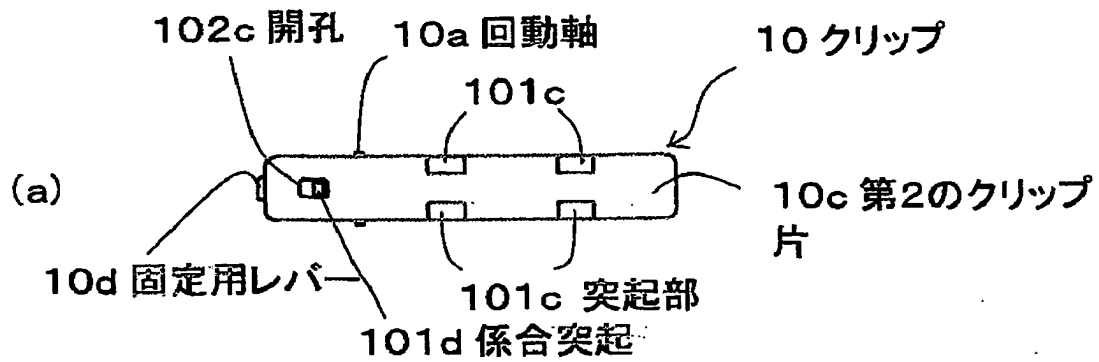
【書類名】

図面

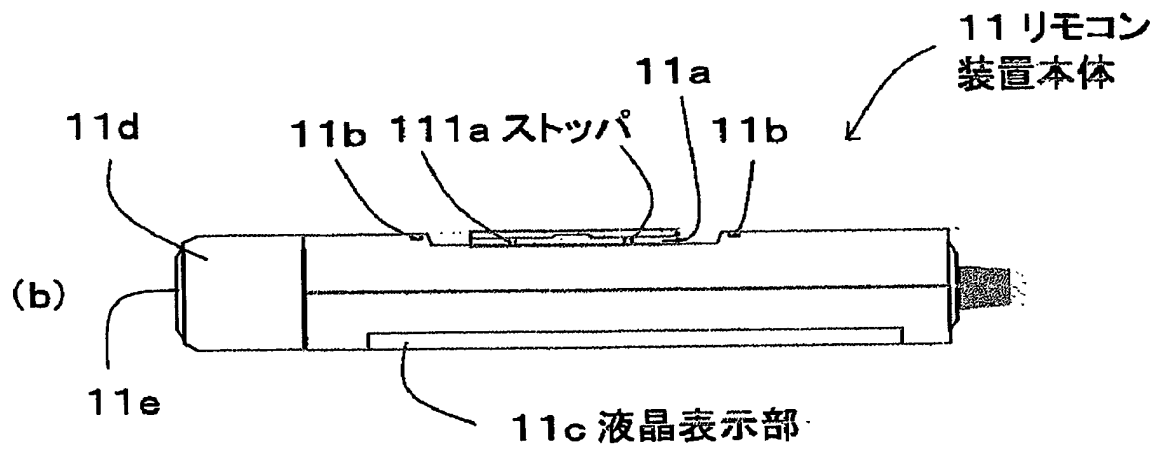
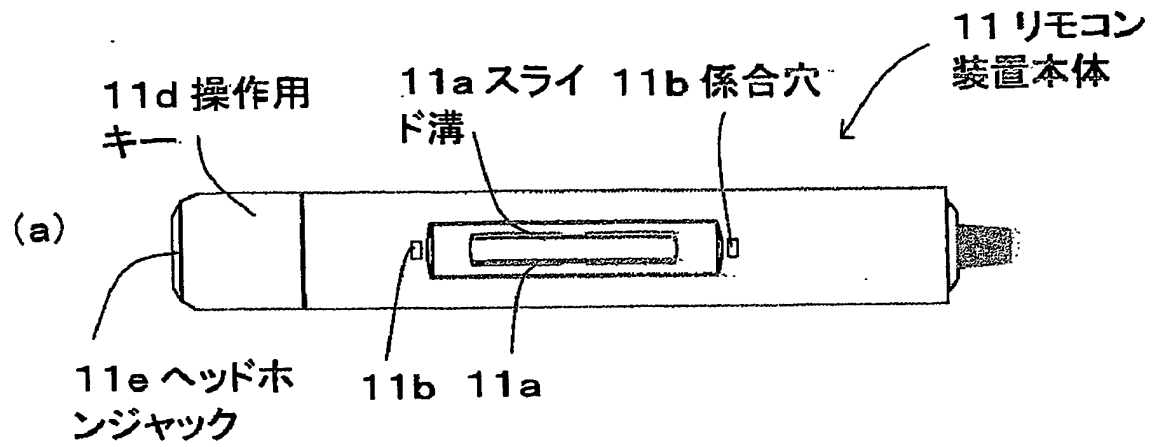
【図 1】



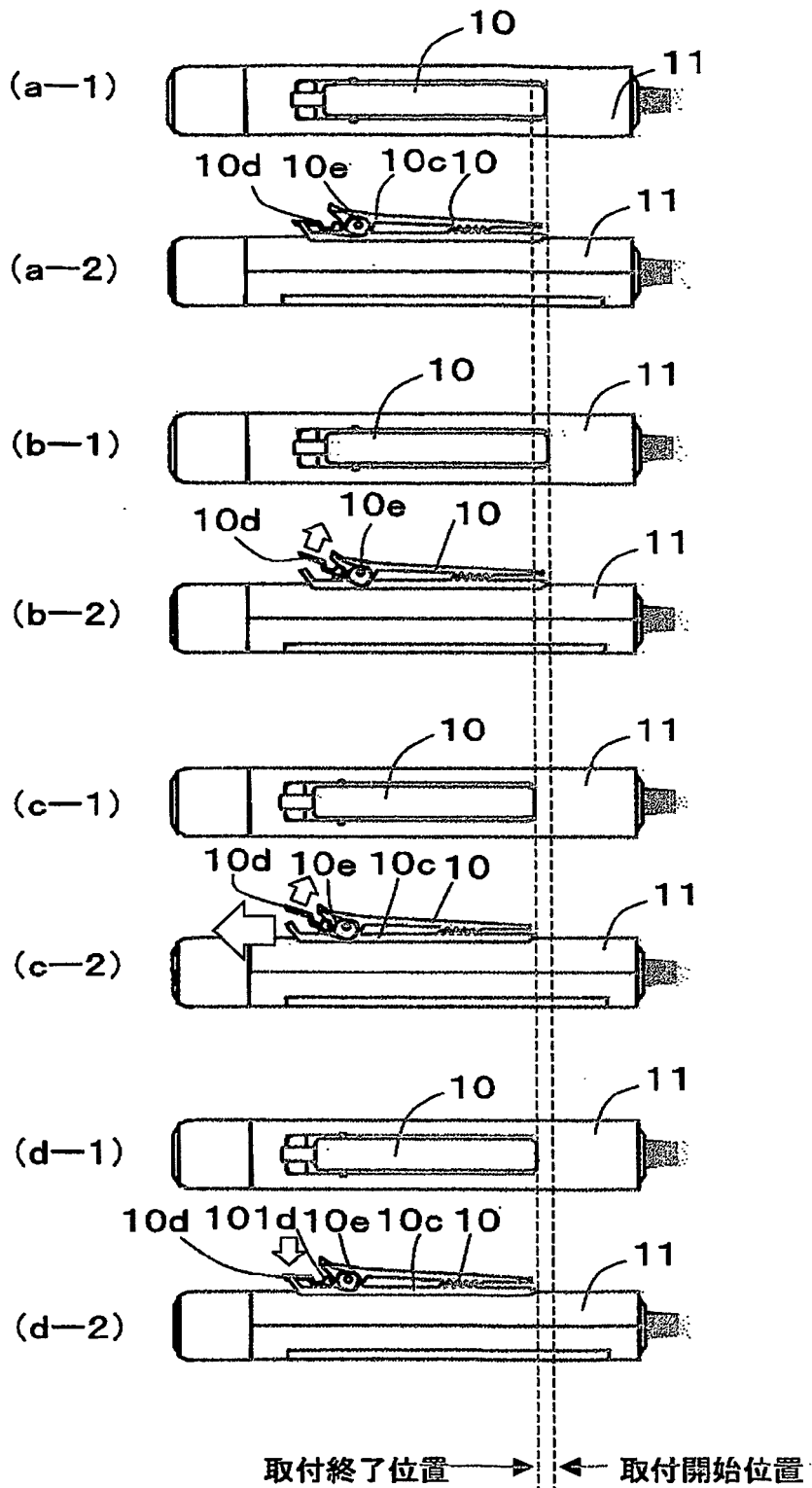
【図2】



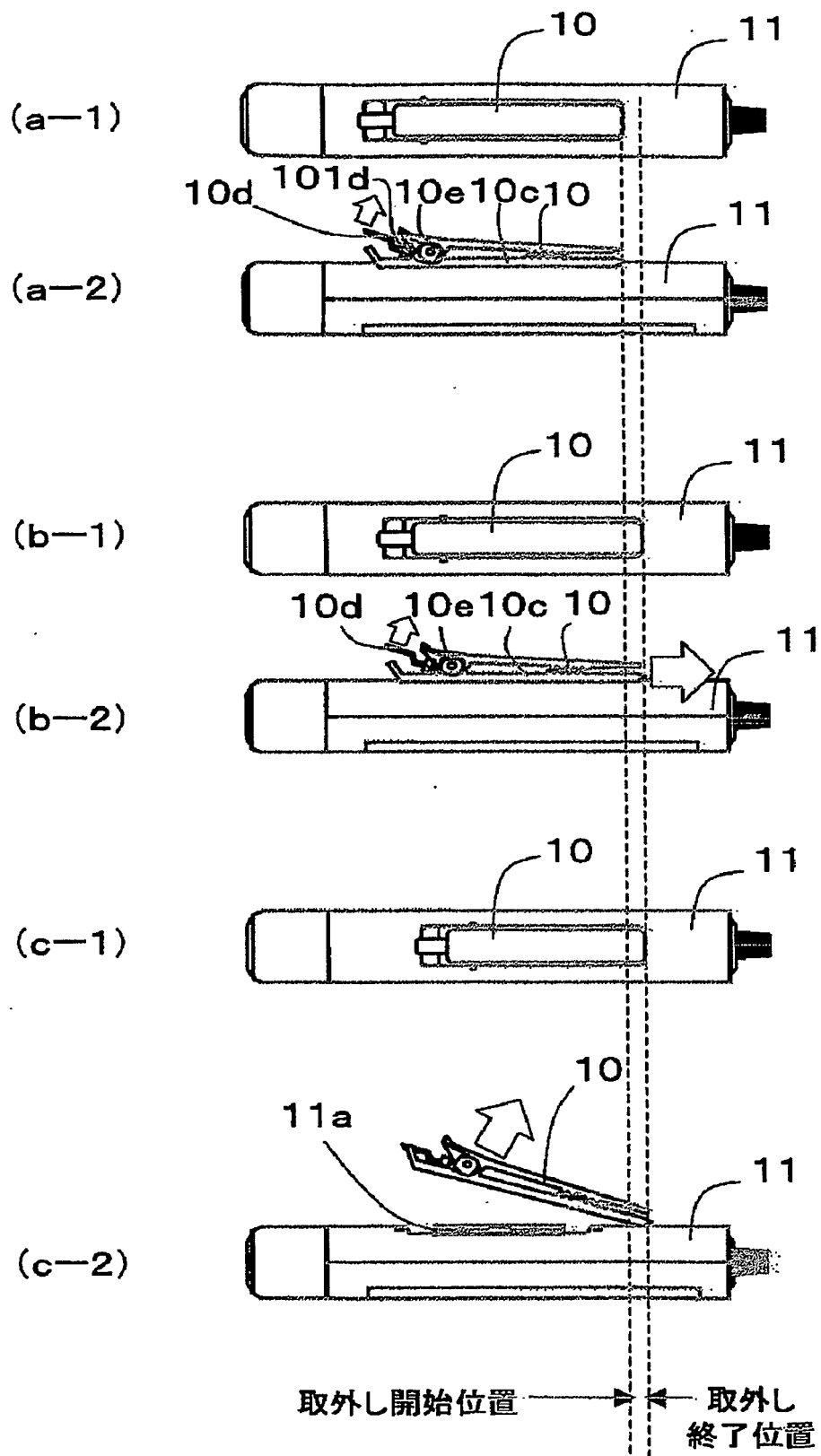
【図 3】



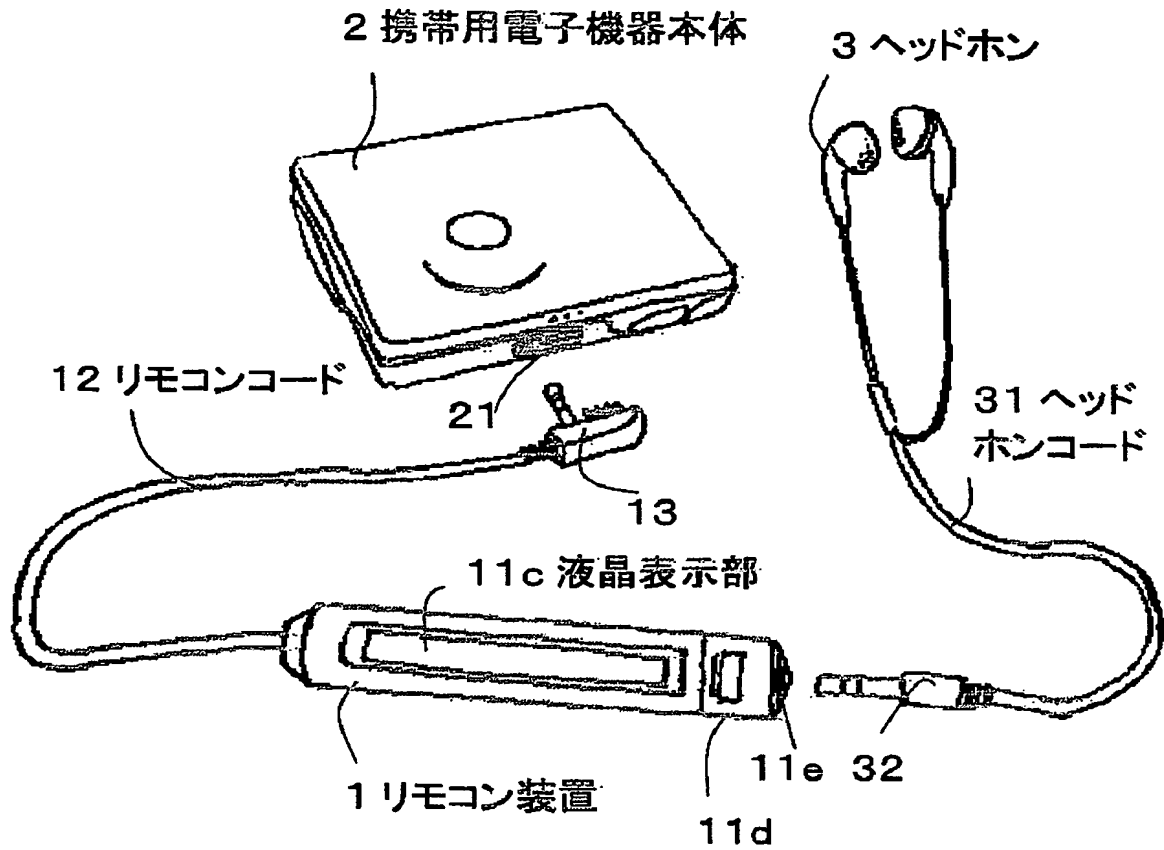
【図 4】



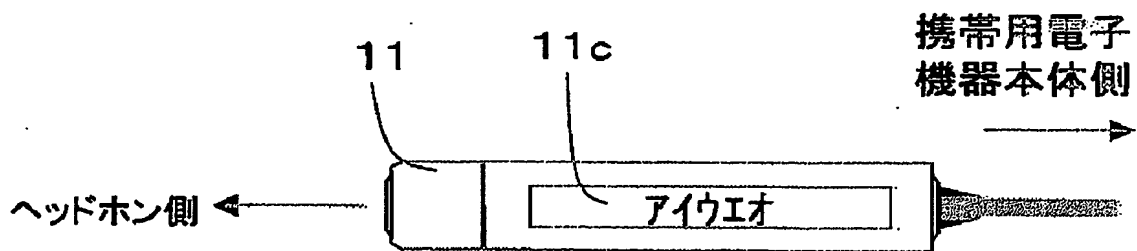
【図 5】



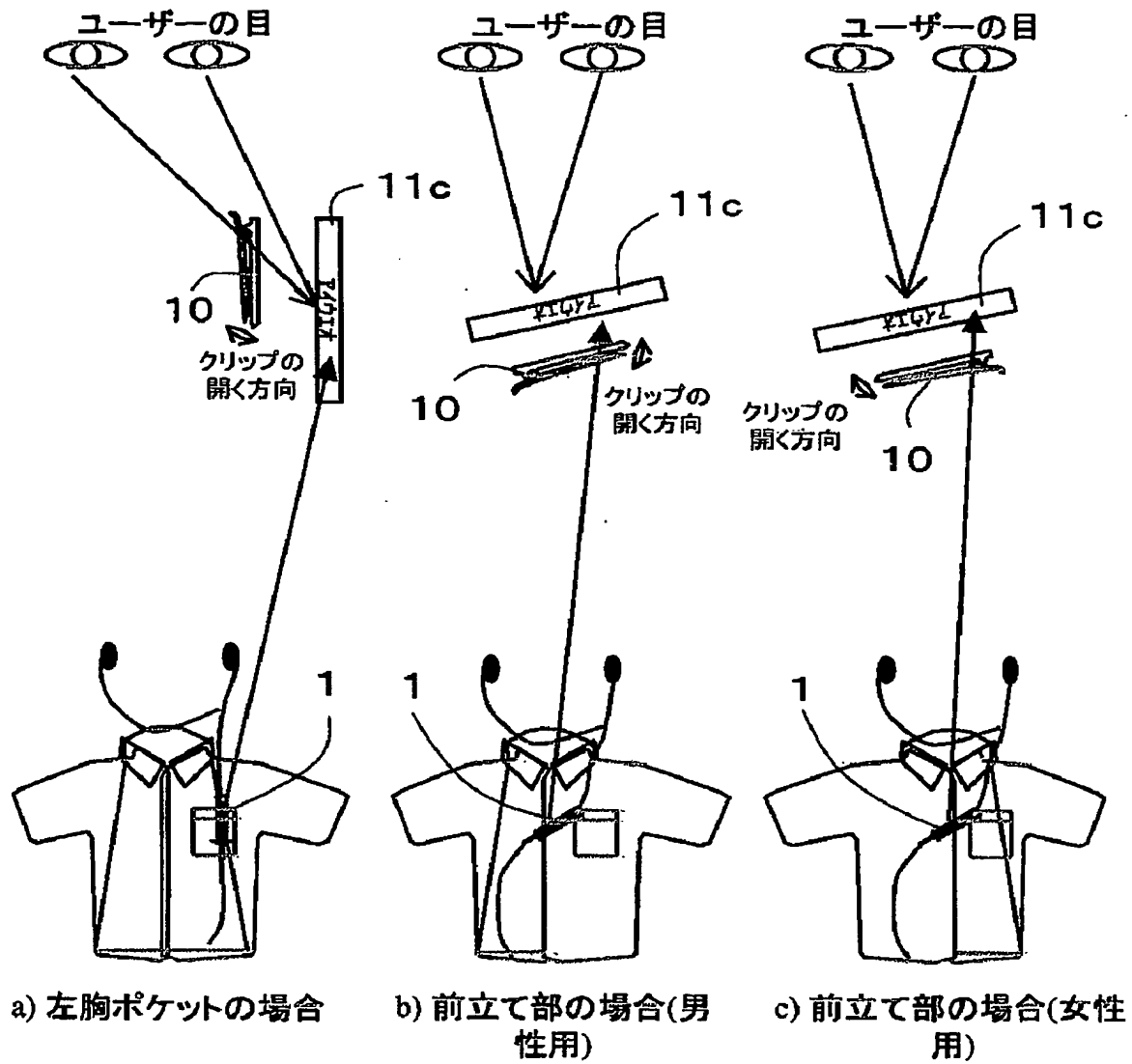
【図6】



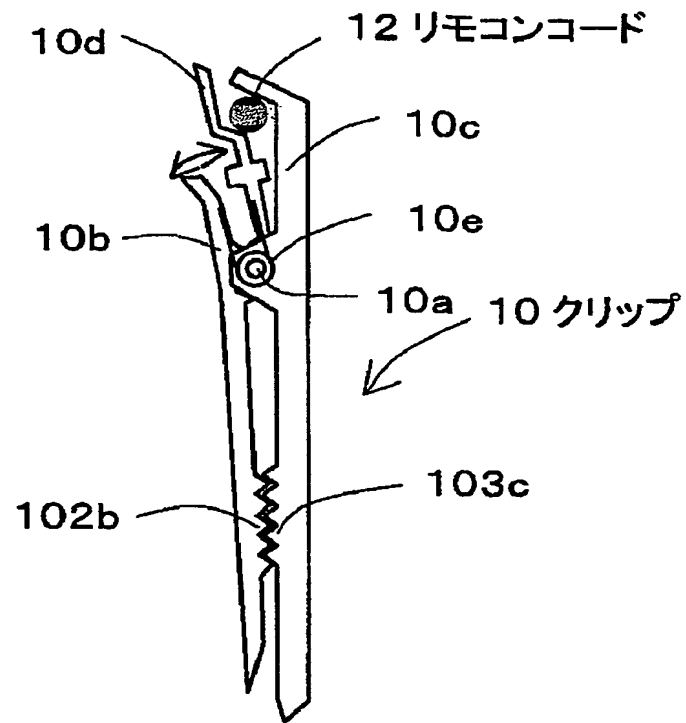
【図7】



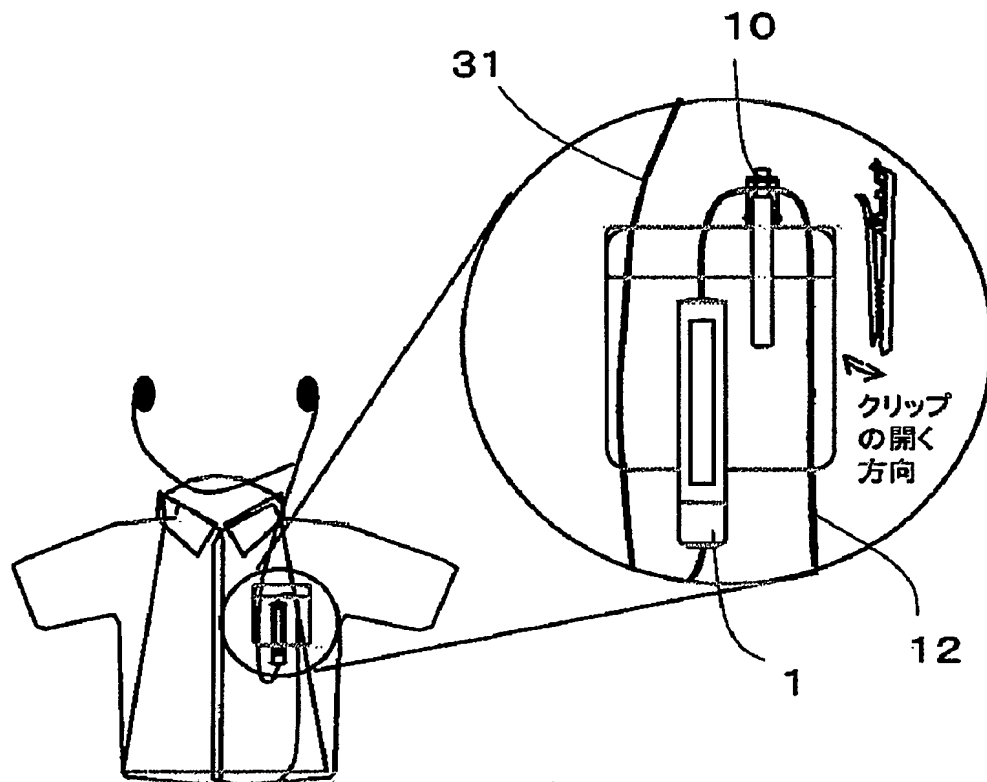
【図 8】



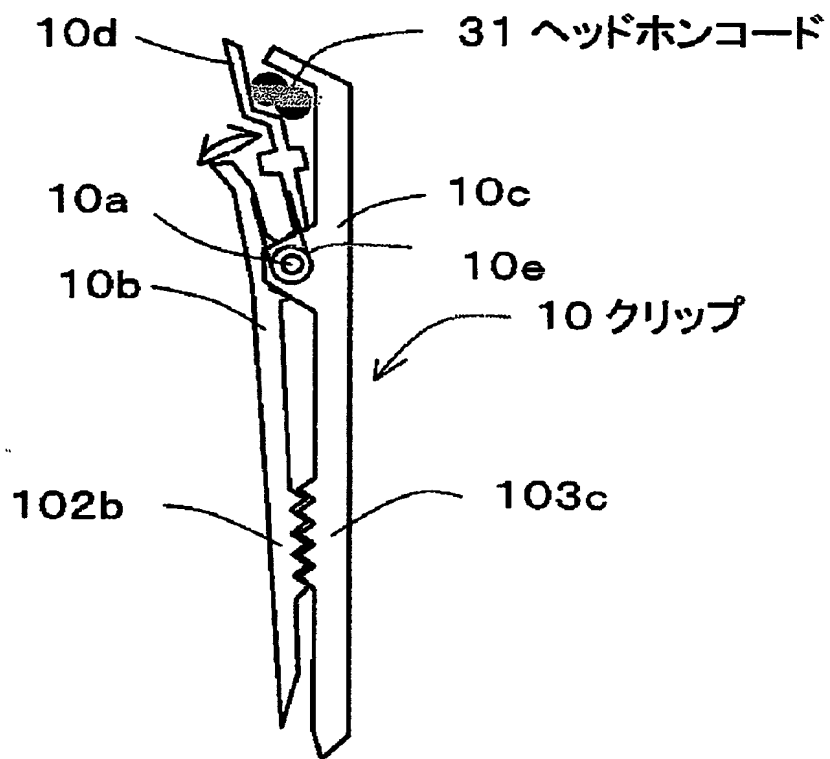
【図 9】



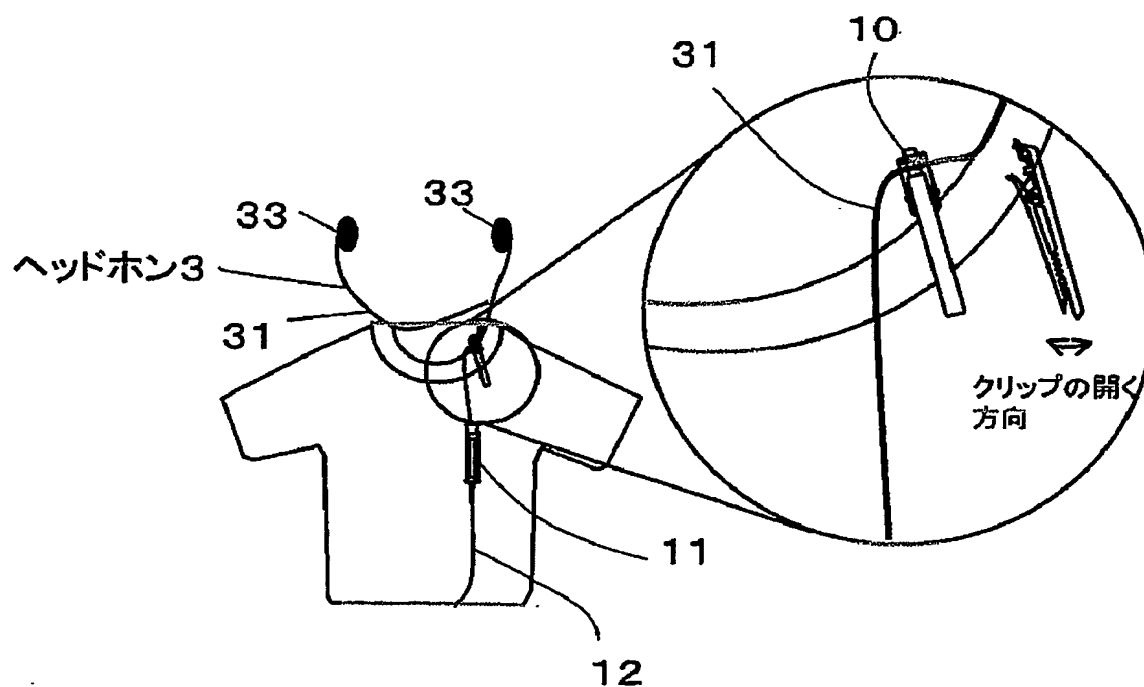
【図 10】



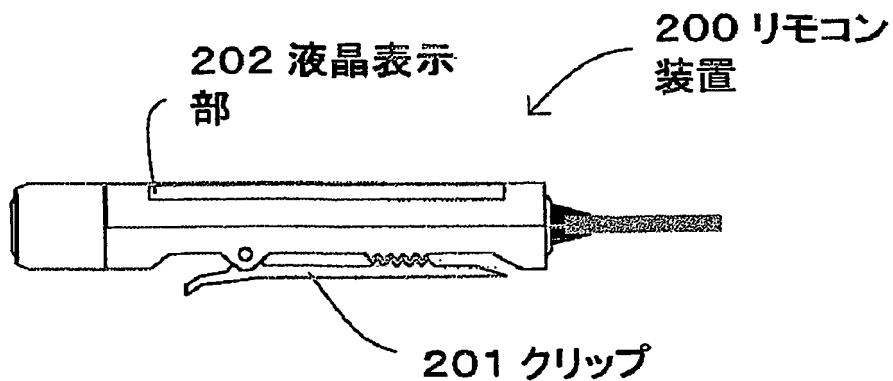
【図11】



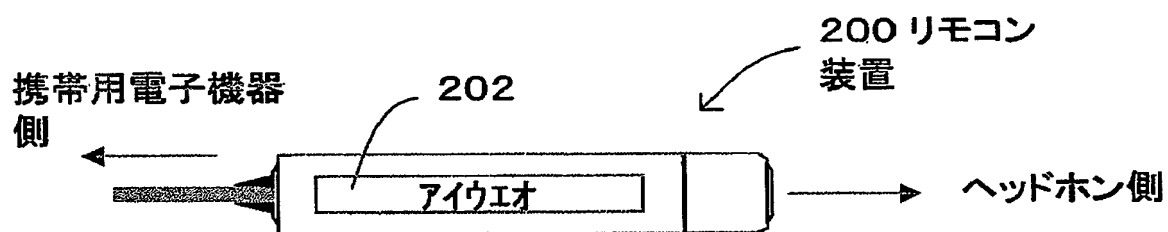
【図12】



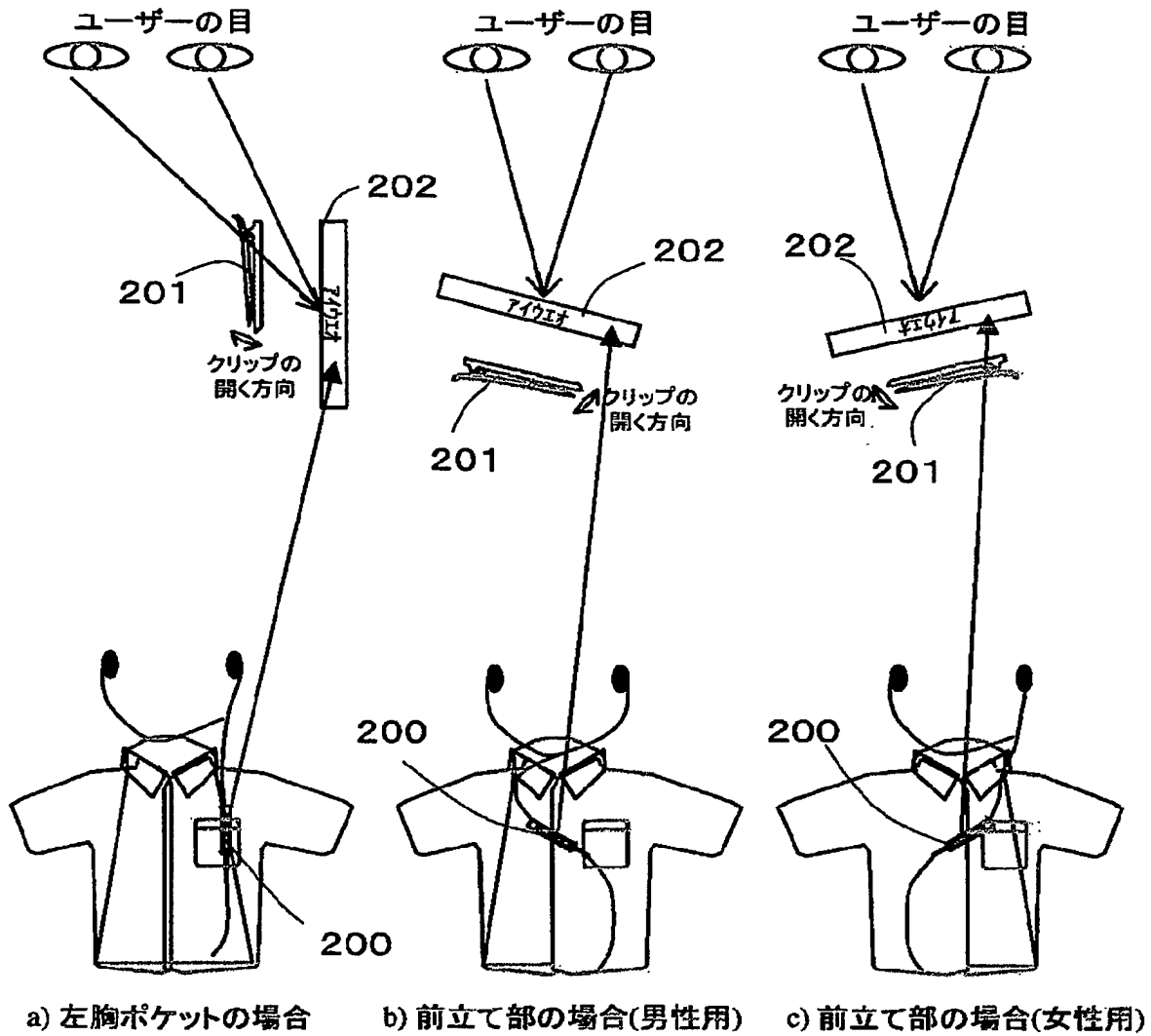
【図 13】



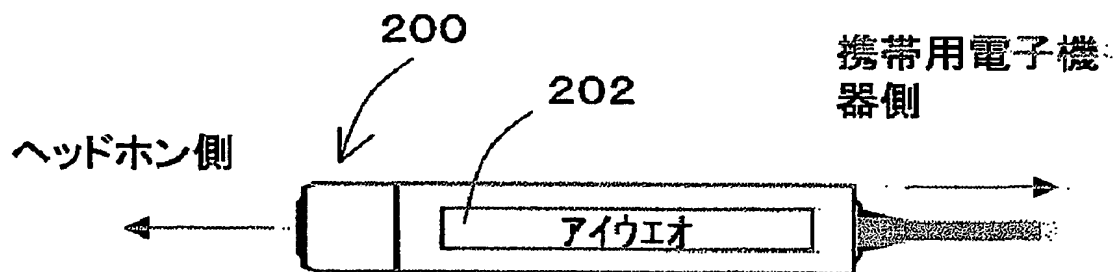
【図 14】



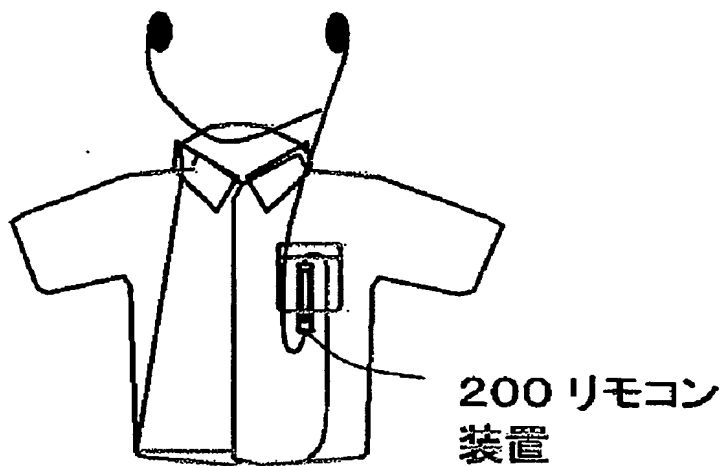
【図 15】



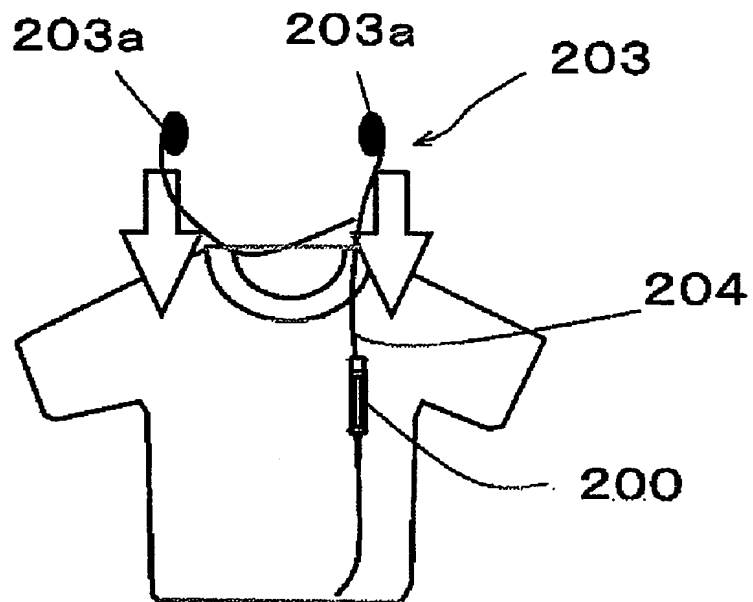
【図 16】



【図 17】



【図 18】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 衣類に留めるためのクリップが着脱自在に設けられたリモコン装置を提供する。

【解決手段】 クリップ10をリモコン装置本体11に取り付ける際に、携帯用電子機器本体側にクリップ10の把持部が開閉するような向き、または、ヘッドホン側にクリップ10の把持部が開閉するような向きのどちらかの向きに、クリップ10の取り付け方向を変えることができるようにする。

【選択図】 図1

特願 2 0 0 2 - 2 5 6 2 3 0

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 2 1 8 5]

1. 変更年月日

1 9 9 0 年 8 月 3 0 日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号

氏 名

ソニー株式会社

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☒ BLACK BORDERS

☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☐ FADED TEXT OR DRAWING

☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.